

令和6年度の重点課題

・運動やスポーツをすることが「好き」と答える児童の割合を、男子57%・女子43%にする。  
 ・男子・女子ともに「50m走」で県平均値かつ全国平均値以上にする。  
 ・男子の「反復横跳び」は県平均値かつ全国平均以上にし、「ボール投げ」は、前回の学年平均値を上回るようにする。  
 ・女子の「長座体前屈」は県平均値かつ全国平均以上にし、「立ち幅跳び」は、前回の県平均値を上回るようにする。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○遊びを中心とした「新東小サーキット」を職員間で周知と研修を行い、各領域に合わせた運動遊びを授業の始めに実施する。体力向上とともに運動好きの児童育成を目指す。（どこでもキャッチ、身体じゃんけん、ねこちゃん体操、飛び石ジャンプなど）  
 ○「50m走」において、研修を行い、走るだけの運動にならないように様々な遊びを取り入れる。  
 ○体育的行事と児童会行事  
 ・長縄MUGEN大会や持久走大会を活用し、児童会執行部や体育委員会で大会の実施や運動のポイントを伝え、児童が主体的に取り組むことができるようにする。  
 ○外部講師招聘  
 ・各運動領域に合わせた外部講師を招聘し、運動のコツを学んだり、運動の意欲を高めたりする。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 18.18 | 20.38 | 34.60 | 43.10 | 59.33     | 9.72 | 152.48 | 23.55 | 55.74 | 第5学年 | 16.71 | 19.33 | 38.42 | 39.47 | 40.33     | 9.99 | 148.44 | 12.03 | 55.61 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシヤトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 18.18 | 20.38 | 34.60 | 43.10 | 59.33     | 9.72 | 152.48 | 23.55 | 55.74 | 第5学年 | 16.71 | 19.33 | 38.42 | 39.47 | 40.33     | 9.99 | 148.44 | 12.03 | 55.61 |

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い  | 嫌い   |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第5学年 | 75.61 | 19.51 | 2.44 | 2.44 | 第5学年 | 55.26 | 31.58 | 10.53 | 2.63 |

学校独自の意識調査

児童が集中して学習したり、元気に運動したりする体をつくるために、年に4回「生活リズムチェック」の取組を行っている。その項目の一つである「外遊びをした」については、全校達成率は2回目は「81%」、2回目は「68%」、3回目は「75.2%」だった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・遊びを中心とした「新東小サーキット」を昨年度に引き続き実施し、児童が楽しく取り組める運動遊びを取り入れる。
- ・年間を通して教師間で研修を行い、領域ごとに効果的な運動遊びや技能向上につながる指導方法を共有する。
- ・ゲーム性のある運動や協力的な活動を取り入れ、運動の楽しさを実感できる授業づくりを行う。
- ・個人目標を設定し、記録の振り返りを行うことで、児童が自らの成長を実感できるようにする。
- ・女子の参加意欲を高めるため、ダンスや表現活動など、多様な運動形態を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育行事や児童会行事として、長縄MUGEN大会や持久走大会を昨年度同様に実施し、仲間と取り組む達成感や協力性を育む。
- ・体育委員会・児童会と連携し、運動に親しむ活動(チャレンジカード、外遊びチャレンジ週間)の実施を継続する。
- ・外部講師を招き、基本的な運動技術や体の動かし方を学べる機会を設ける。
- ・休み時間に運動できる環境づくりを進め、学年ごとに運動遊具を活用しやすい場づくりを行う。

重点課題

情意面での課題

- ・運動やスポーツを「好き」と答えた児童は、男子が高い割合である一方、女子は男子より低い結果であった。
- ・女子において「やや嫌い」「嫌い」と回答する割合が男子より多く、運動への意欲に課題が見られる。
- ・外遊びの頻度も女子は男子より低く、日常的な運動習慣の定着が十分でない状況である。

体力面での課題

- ・男子の50m走、立ち幅跳びの項目で、県平均値および全国平均値を下回る結果であった。
- ・女子の反復横跳び、50m走、ボール投げの項目で、平均値および全国平均値を下回る結果であった。
- ・特に男女共に走力(50m走)に課題があり、基礎体力の向上が必要である。

令和8年度の重点目標値

- ・「運動やスポーツをすることが好き」と答える児童の割合を、男子85%以上・女子80%以上にする。
- ・男子・女子とも「50m走」で県平均値かつ全国平均値以上に近づける。
- ・男子の「立ち幅跳び」は県平均値以上を目指す。
- ・女子の「ボール投げ」は県平均値かつ全国平均値以上に近づける。
- ・女子の「反復横跳び」は県平均値以上を目指す。
- ・全体として体力合計点で県平均値および全国平均値を上回る児童を増やす。
- ・外遊びの達成率を、全体で80%以上とする。